

トヨタ販売店(福岡トヨタ)でのエネルギーマネジメントシステム実証の開始

昭和グループ(代表:金子直幹)はトヨタ自動車株式会社とカーボンニュートラル社会の実現に向けたエネルギーマネジメントの一環として、トヨタ販売店(福岡トヨタ自動車株式会社(代表取締役社長:金子直幹))に対するエネルギーマネジメントシステムの実証を開始します。

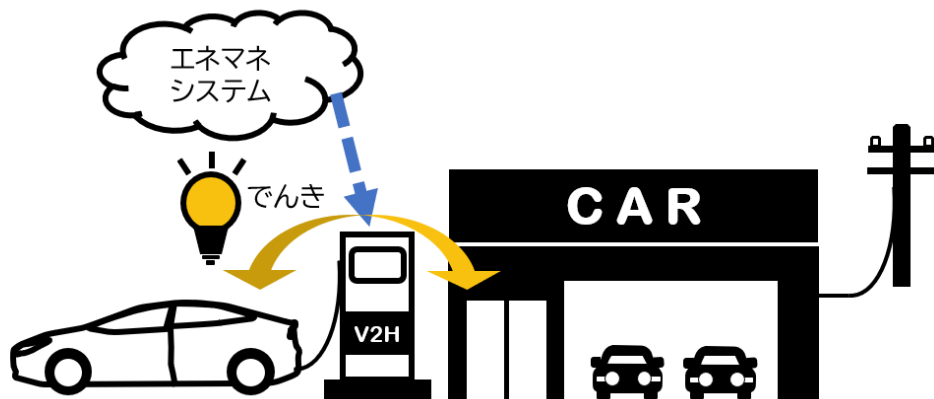
昭和グループは、移動サービスを通じて未来へつながるまちづくりを目指した「よかまちみらいプロジェクト」(事務局:株式会社SEEDホールディングス)で電動車を活用した持続可能な地域作りの検討を進めております。2021年8月から2022年8月の期間において、個人宅(一般家屋)向けに、太陽光発電と電動車を組み合わせ、再生可能エネルギーをうまく利活用するためのエネルギーマネジメントの可能性を調査する実証試験を実施しました。

この度、実証の第2弾として、トヨタ自動車株式会社とトヨタ販売店(福岡トヨタ自動車株式会社)に対する事業者向けエネルギーマネジメントシステムの実証を開始します。

自動車販売店においては、車両電動化の流れと、店舗の電気使用量の増加、エネルギー価格上昇により、店舗で使用する電気料金が高騰しております。また、事務所で使用されるパソコン、携帯電話などのOA機器の電化も加速され、停電時の企業活動への影響は年々大きくなっています。

車両の電動化率上昇により、販売店に駐車する電気自動車(BEV)、プラグインハイブリッド自動車(PHEV)も今後増えていくことが想定されます。駐車中の大容量の蓄電池のエネルギーを活用して、使用電力の平準化、環境負荷低減につながる販売店でのエネルギーマネジメントシステムの実用化に向けた検討を開始します。

<技術概要>



- ・実証期間: 23年7月～25年9月(予定)
- ・実証店: 福岡トヨタ 次郎丸店

<本件に関するお問合せ先>

- ・株式会社SEEDホールディングス 永利/佐藤(TEL:092-737-2339)